

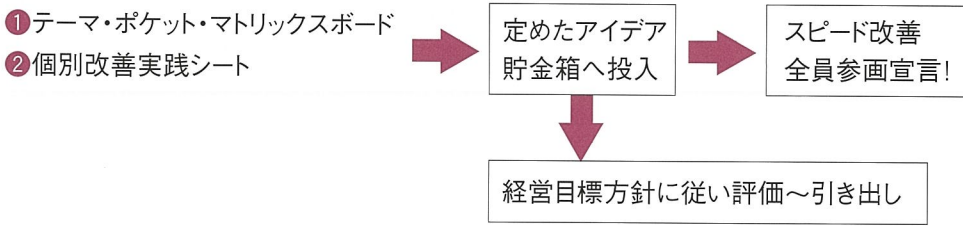
名称

個別改善実践シート

期待するアウトプット

- ① 経営課題と目標達成（予算具体化）の「見える化」を図る。
- ② アイデア貯金箱からアイデアを引き出し全員参画改善体制を具体化させる。
- ③ 人とテーマ・技術が育ち、ボトムアップ+自主的改善が「目で見てわかる」環境づくりにつなげる。

構成



使用目的と特徴

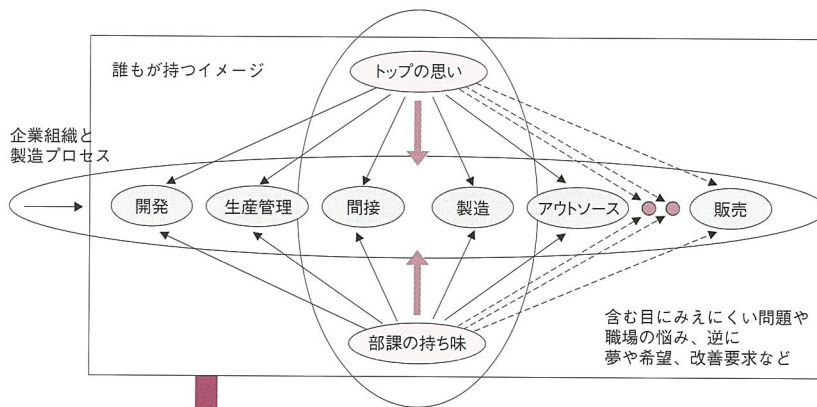
- ① 仕事そのものが持つ本音で感じる問題を解析、改善要求として整理することにより、
- ② 問題 → 事例（事実） → 改善要求の手続きで経営改善内容として明確化へ
- ③ 企業経営方針に従ったテーマをアイデア貯金箱にストック～引き出しスピード改善手法で評価、部門間を超えて対策検討 → 小改善を集め、経営予算に組み込み実施～成果創出へ

シート開発・設計のポイント

- ① この仕事ではこの問題はしかたないと言うのを控える
- ② 本音で語り、整理する手法を適用する
- ③ 一人一人が出来て経営貢献するテーマを明確化する
- ④ 経営予算に直結する改善を見える化する

シート活用・展開のポイント

「経営直結型5S」 Q C D S M → 自主性と問題発見～改善＝現場力向上を図る



ボトムアップ改善活性化対策への要求内容

- ① トップの意志が末端まで浸透
- ② 一丸となって顧客志向+企業一流化へ向けて個々人が自主活動
- ③ ボトムアップ関係者のなすべき内容と貢献度が自覚できる体系の実現
以上が「目で見てわかる」地図を示し、成果を確実に得る活動の骨子にする。

1 テーマポケット・マトリックスボード

経営効果 要因	品質	コスト	納期	安全	士気
物=設計					
設備					
計測					
方法					
人					
情報・管理					

2 個別改善実践シート

テーマ	誰が	期限	スケジュール	済
〇〇の調査	中村	〇月〇日		○